

(トップページ: <http://mylibrary.maeda1.jp/>)

(MENAランキングシリーズ: <http://mylibrary.maeda1.jp/MENAranking.html>)

マイライブラリー:0418

(注)本稿は 2017 年 6 月 27 日から 8 月 4 日まで 13 回にわたり「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

停滞気味の MENA の直接投資:UNCTAD「世界投資レポート2017年版」

(MENA なんでもランキング・シリーズ その4)

2017.8.11
前田 高行

目次	頁
1. FDI インバウンド(直接投資流入額)	
(1) 2016年の FDI インバウンド(直接投資流入額)	3
(2) 2011-2016年の FDI Inflows(FDI インバウンド)の推移	3
a)MENA 全般の動向	
b)主要6カ国の動向	
2. FDI アウトバウンド(FDI outflows, 対外直接投資)	
(1)2016年の FDI outflows(FDI アウトバウンド)	5
(2)主要国の FDI Inflows (FDI インバウンド)と FDI Outflows(FDI アウトバウンド)の差	6
(3)2011-2016年の対外投資額(FDI アウトバウンド)の推移	7
a)MENA 主要国の推移	
b)GCC6 か国の推移	
3. FDI Inward Stock (FDI インバウンド残高)	
(1)2016年末の FDI Inward Stock(FDI インバウンド残高)	9
(2)2000-2016年末の FDI Inward Stock の推移	9
a) MENA の FDI インバウンド残高推移	
b)主要 4 か国の FDI インバウンド残高推移	
4. FDI Outward Stock (FDI アウトバウンド残高)	
(1)2016年の FDI Outward Stock (FDI アウトバウンド残高)	11
(2)主要6カ国の FDI アウトバウンド残高の推移	12

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の 19 の国と 1 機関（パレスチナ）を取り扱います。（アルファベット順）

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE（アラブ首長国連邦）、イエメン、

これら 19 カ国・1 機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル（ユダヤ教）を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC（イスラム諸国会議機構）加盟国です。なおその中でイラン、イラクはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル（ユダヤ人）、イラン（ペルシャ人）、トルコ（トルコ人）以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟（Arab League）に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

第 4 回のランキングは、UNCTAD（国連貿易開発会議）が毎年刊行する世界各国の直接投資（FDI）に関する報告書の最新版「World Investment Report 2017」から MENA 諸国をとりあげて比較しました。（詳細は下記参照）

<http://unctad.org/en/pages/PublicationWebflyer.aspx?publicationid=1782>

「World Investment Report 2017」について

UNCTAD の「World Investment Report 2017」は、外国直接投資（Foreign Direct Investment, 以下 FDI）の最新の状況を世界規模で調査分析した報告書であり対象となっている国は 200 以上に達する。このうち MENA 諸国については今回のレポートではシリアが FDI Inflows および FDI Outflows のデータが示されていない。

本稿では FDI inflows、FDI outflows、FDI inward stock 及び FDI outward stock の 2011 年～2016 年のデータを取り上げ、MENA 各国の直接投資の現状を比較することとする。

なお本稿では上記それぞれの英語表記の訳語を以下の通りとする。

FDI inflows:	FDI インバウンド
FDI outflows:	FDI アウトバウンド
FDI inward stock:	FDI インバウンド残高
FDI outward stock:	FDI アウトバウンド残高

1. FDI インバウンド(FDI Inflows, 直接投資流入額)

(全世界に占める MENA の比率はわずか 3.1%、米国の 8 分の 1！)

(1) 2016年の FDI インバウンド(FDI Inflows, 直接投資流入額) (末尾表 4-T01 参照)

2016年の MENA 各国の FDI インバウンドの総額は538億ドルであり、前年に比べ7%減となった。これは米国(3,911億ドル)の8分の1、中国(1,337億ドル)の4割の規模である。なお日本は114億ドルであった。因みにMENAのFDIインバウンドは全世界の合計額1兆7,500億ドルの3.1%を占めている。

国別ではイスラエルが123億ドルで最も多く、これに次ぐのはトルコの120億ドルであり、この2カ国だけが100億ドルを超えている。第3位は UAE の90億ドル、4位のエジプトは81億ドル、5位のサウジアラビアは75億ドルで以上5カ国が投資流入額50億ドル以上である。このうちトルコは前年(173億ドル)より大幅に減少している。一方エジプトは前年より12億ドル増加しており対照的な結果を示している。

6位以下はイラン(34億ドル)、レバノン(26億ドル)、モロッコ(23億ドル)、ヨルダン(15億ドル)と続き、10位のチュニジアから、カタール、リビア、バハレーン、クウェイト、パレスチナ自治政府及び16位のオマーンまでは1桁台である。なおイエメンは-6億ドル、アルジェリアは-15億ドル、イラク-59億ドルであるが、これはそれぞれの国からの外資の引き揚げ額が新規流入額を上回っていることを意味している。特に政情不安のイラクは2013年以降4年連続でマイナスであり外資の引き揚げが止まらない状況にある。なおシリアは既に述べた通りFDIインバウンド、アウトバウンドいずれも金額が公表されていない。

MENA 全体では前年に比べ7%減少したが、世界全体でも昨年比2,800億ドル、1.6%減少している。世界的に直接投資が低調であったが MENA の落ち込みが大きかったようである。その中で米国の FDI インバウンドは3,911億ドルで全世界の2割強を占めており、また前年比では12%強増加しており、世界のマネーが米国に向かっている様子がうかがわれる。

(2) 2011-2016年の FDI Inflows(FDI インバウンド)の推移

(一進一退を続ける MENA への投資！)

a) MENA 全般の動向 (末尾表 4-T02 参照)

2011年に715億ドルであった MENA 地域の FDI インバウンドは2012年以降は748億ドル(2012年)→650億ドル(2013年)→506億ドル(2014年)と3年連続して減少した。2015年、2016年は530億ドル台で推移しており、2012年の7割の水準にとどまっている。

MENA と世界全体を比較すると2011年の全世界の FDI インバウンドは1.6兆ドルに対し MENA のそれは715億ドルであり、全世界に占める比率は4.5%であった。その後全世界の投資額は2016年に1.7兆ドルに伸びたが、MENA 地域は逆に大幅に減少しておりその結果 MENA の全世界に占める比率は2016年には3.1%に下がり、FDI インバウンドにおける MENA の存在感は薄らいでいる。

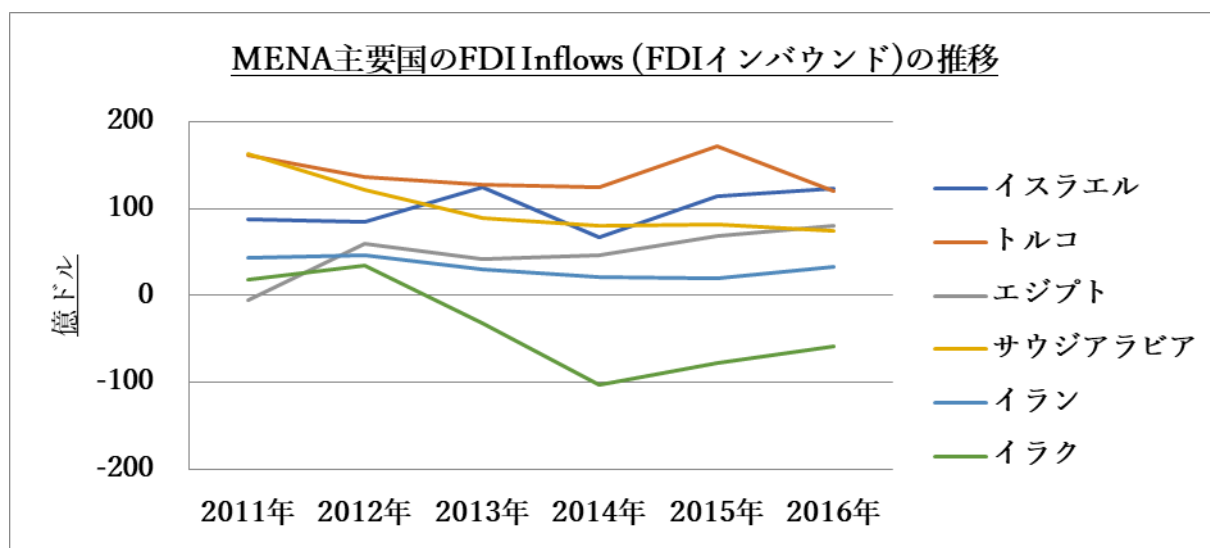
2012年以降の MENA の直接投資の停滞は「アラブの春」とその後の MENA の政情不安及び原

油価格の影響が大きいと考えられる。2011年から2013年にかけて原油価格が急騰し、GCC 産油国では投資・建設ブームが発生したが、外国投資家は MENA の政情不安を嫌って投資を手控えており、またその後2014年から昨年にかけて原油価格が急落し、現在も停滞していることが外国投資家の不安感を誘ったと見られ投資は低い水準のままである。

なお中国の2011年の投資流入額は1,220億ドルでその後足踏みが続いていたが、2015年は1,360億ドルとなり2016年も1,340億ドルを記録している。米国は2011年の2,300億ドルから2014年には1,720億ドルまで減少した後、2015年は一気に3,480億ドルに倍増、2016年も3,910億ドルと過去6年で最高の水準に達している。これに対して日本の FDI インバウンドは諸外国に比べ極めて低く、しかも過去6年間のうちの2回(2011年および2015年)は還流額が新規インバウンドを上回る純減状態である。また2012~13年の2年間も FDI インバウンドは20億ドル前後にとどまっている。2016年は過去6年間で最も大きかったがそれでも114億ドルであり、トルコとほぼ同じ水準で米国、中国に比べると格段に少ない。

(底を脱したイラクへの投資！)

b)主要6カ国の動向



2011年から2016年までの過去6年間の FDI インバウンドについてサウジアラビア、トルコ、イスラエル、イラン、エジプト及びイラク6カ国の推移を見ると以下のような特徴を指摘することが出来る。

2011年の FDI インバウンドはそれぞれサウジアラビア(163億ドル)、トルコ(161億ドル)、イスラエル(87億ドル)、イラン(43億ドル)、イラク(19億ドル)、エジプト(マイナス5億ドル)であり、サウジアラビアとトルコが飛び抜けて多くエジプトは還流が流入を上回る純減の状況であった。その後トルコは6年間を通じてコンスタントに100億ドル台の FDI インバウンドがあったが、サウジアラビアは減少傾向となり2013年に100億ドルを切り、2016年は75億ドルと6年前に比べ半減している。

これに対してイスラエルはここ2年間120億ドル前後の投資流入がありトルコと肩を並べている。

「アラブの春」騒乱の直撃を受けたエジプトは2011年に大きく落ち込み引き揚げ額が新規流入額を上回り FDI インバウンドは純減(-5億ドル)となったが、2012年から2014年には50億ドル前後まで回復、2015年69億ドル、2016年81億ドルと順調に伸び、サウジアラビアを上回る FDI インバウンドを記録している。軍事クーデタにより発足したシーシ政権により漸く経済環境が安定化し、外国投資家の信頼が回復しつつあるものと見られる。

2011年に43億ドルであったイランの FDI インバウンド額は2012年に47億ドルまで増加したがその後は低迷、2014年、15年は21億ドルにとどまっており2016年も34億ドルと5～6年前の水準に達していない。いずれにしても同国への投資流入額は他の国に比べ非常に少ない水準である。最近経済制裁が解除され資源開発はじめ同国への外国企業の参入が活発化しており、今後インバウンド投資額は増加することが期待される。イラクの場合は、2011年および2012年は純増であったが、2013年以降昨年までの4年間の FDI インバウンドは外国投資の還流が止まず、2014年の、マイナス100億ドルを筆頭に毎年多額の外国投資が引き上げる状況が続いている。同国北西部でイスラームテロ組織 IS(イスラーム国)が勢力を握るなど国内の治安が安定しないことが最大の理由である。

2. FDI アウトバウンド(FDI Outflows, 対外直接投資)

(1)2016年の FDI outflows(FDI アウトバウンド)

(FDI アウトバウンドが飛び抜けて多い UAE とイスラエル！)

a)MENA 各国の対外直接投資 (末尾表 4-T03 参照)

2016年の MENA 各国の FDI アウトバウンド(FDI outflows)の総額は447億ドルであり、同年の世界の合計額1兆4,500億ドルに占める割合は3.1%であった。これは FDI インバウンド(FDI Inflows、第1項参照)の世界全体に占める割合と同じである。因みに日本、米国、中国の投資額はそれぞれ1,450億ドル、2,990億ドル及び1,830億ドルであり、米国一国で MENA 投資額の7倍、中国は4倍、日本は3倍である。

国別では、UAE が157億ドルと最も多く次いでイスラエルが125億ドルであり、この2か国で MENA 全体の3分の2を占めている。両国に続くのがサウジアラビア(84億ドル)、カタール(79億ドル)、トルコ(29億ドル)である。

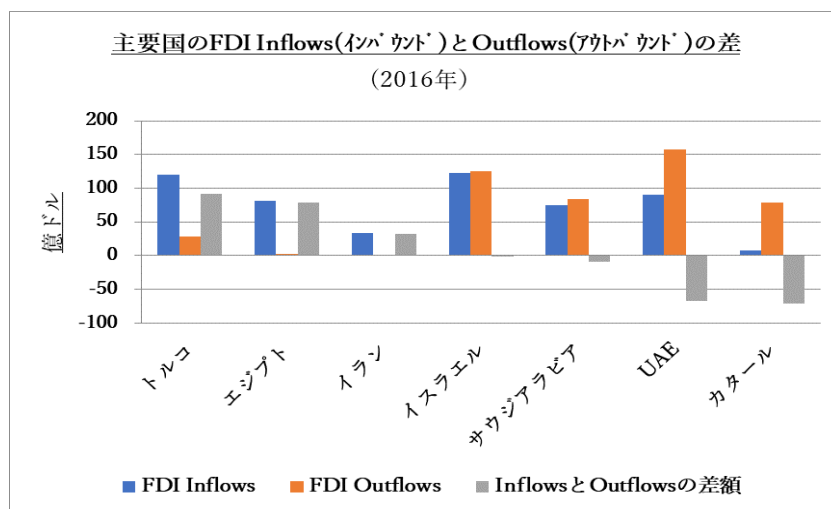
第6位以下の各国は上位5カ国と大きな開きがありいずれも10億ドル未満である。各国の投資額は以下の通り。

オマーン(8.6億ドル)、レバノン(7.7億ドル)、モロッコ(6.4億ドル)、リビア(3.4億ドル)、イラク(3.0億ドル)、エジプト(2.1億ドル)、バハレーン(1.7億ドル)、パレスチナ自治区(1.1億ドル)、イラン(1.0億ドル)。アルジェリア、イエメン、チュニジア、ヨルダン各国はいずれも1億ドル未満である。なおクウェイトは-63億ドルであり、これは対外投資の引き揚げが新たな投資を上回っているためであり、同国の対外直接投資が極めて低調だったことを示している。またシリアはデータが示されていない。

2015年と比較すると、総額では46億ドルの減少である。世界全体を見ても1,420億ドル(-9%)の減少となっている。その結果 MENA の占める比率は両年ともに3.1%と変化がなかった。国別で最も大きく増加したのはカタール(40億ドル→79億ドル)である。カタールに次いで増加額が大きいのはサウジアラビアおよびイスラエルであり、サウジアラビアは2015年の54億ドルから2016年は84億ドルに、またイスラエルは99億ドルから125億ドルに増加している。一方、2015年よりも大幅に減少したのはクウェイト(+54億ドル→ -63億ドル)である。

(外資流入に頼るトルコ、エジプトとオイルマネーが外国に向かうカタール、UAE！)

(2)主要国の FDI Inflows (FDI インバウンド)と FDI Outflows (FDI アウトバウンド)の差



トルコ、エジプト、イラン、イスラエル、サウジアラビア、UAE 及びカタールの MENA 主要7か国の FDI インバウンド (FDI Inflows、1-(1)参照) と FDI アウトバウンド (FDI Outflows、2-(1)参照)を比べると各国ごとの違いが見受けられる。

トルコ、エジプト及びイランの3か国は FDI インバウンドが FDI アウトバウンドを上回っており外国からの投資が盛んであることを示している。中でもトルコとエジプトはインバウンドとアウトバウンドの差が大きい。トルコは FDI インバウンドが112億ドルであるのに対して、同国からの FDI アウトバウンドは29億ドルであり、差し引き91億ドルの FDI インバウンド超過である。またエジプトの場合は FDI インバウンドが81億ドルに対して FDI アウトバウンドは2億ドルに過ぎず、差し引き79億ドルのインバウンド超過である。エジプトは自国資金だけでは不足外国からの直接投資に大きく依存していることを示している。これに対してイランはインバウンド、アウトバウンド共に金額が小さく、特にアウトバウンドは1億ドルにとどまっており、直接投資の動きが極めて小さいのが特徴である。同国は欧米先進国から経済制裁を受けているためである。

イスラエルとサウジアラビアはインバウンドとアウトバウンドがほぼ均衡している。イスラエルは直接投資の流入額123億ドル、流出額125億ドルでありそれぞれ MENA 1位と2位であり直接投資が盛んな国であるが、資金の動きが活発で流入と流出がほぼ同額である。またサウジアラビアは流入額が75億ドル (MENA 5位)、流出額84億ドル (同3位)であり9億ドルの流出超過となっている。豊かな産油国として国内の資金需要が旺盛であると共に余剰資金が海外に向かっている状況を示している。

UAE 及びカタールはサウジアラビアよりさらに余剰資金が海外に向かう傾向が強く見られる。UAE の場合インバウンドはサウジアラビアより2割以上多いが、アウトバウンドはサウジアラビアの

2倍以上であり流出超過額は67億ドル(インバウンド90億ドルーアウトバウンド157億ドル)とサウジアラビアの7倍以上である。カタールの流出超過額は UAE と同程度の規模であるが(71億ドル)、同国の場合はインバウンドが8億ドルに対してアウトバウンドが79億ドルと圧倒的な格差がある。

これらのことからサウジアラビア、UAE、カタールの湾岸各国の経済事情が読み取れる。即ちサウジアラビアは国内に大型プロジェクトがあり資金を国外からも調達するが、国内余剰資金の規模も大きく海外への直接投資として資金の流出量も流入量と同程度に達すると考えられる。そして UAE は GCC の金融センターとして海外からのインバウンドが大きい反面、UAE 国内には豊富な余剰オイルマネーを吸収できる投資案件がないためアウトバウンドとして資金が海外に向かう傾向がある。UAE の傾向がさらに顕著になっているのがカタールと考えられ、同国は国内経済規模が小さいため外国からの資金流入が少ない反面、国内の豊富な余剰資金が国外に向かって流出していると言えそうである。

(3) 2011－2016年の対外投資額(FDI アウトバウンド)の推移

(3年連続100億ドル超の対外投資を続ける UAE！)

(a) MENA 諸国の対外直接投資(FDI アウトバウンド) (末尾表 4-T04 参照)

MENA 地域の2011年から2016年までの対外投資額は2011年の420億ドルに始まり、その後は減少と増加を繰り返し2016年は447億ドルであった。世界全体に占める MENA の比率は2.2%(2014年)と3.8%(2013年)の間を上下している。

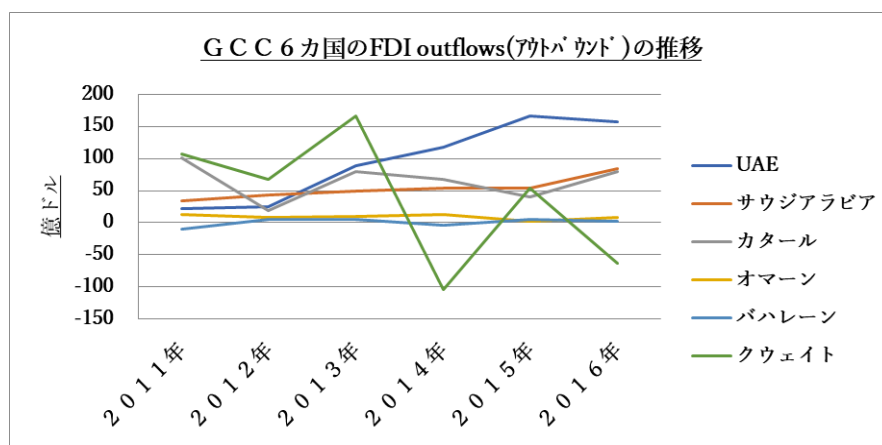
2011年の MENA の対外投資の合計額420億ドルは同年の中国(747億ドル)の6割弱であったが、その後中国の対外投資が大きく増加した結果、2016年はほぼ4分の1となっている。日本と比べると2011年は日本が MENA の2.6倍であったが、その後日本の対外投資は毎年1千億ドル台を超えており、2016年には日本は MENA の3倍になっている。

MENA の対外投資を常にリードしている GCC については次項に詳述するが、GCC 以外の主な国を見ると、まずイスラエルの対外投資額は92億ドル(2011年)→33億ドル(2012年)→55億ドル(2013年)→37億ドル(2014年)→99億ドル(2015年)→125億ドル(2016年)で非 GCC 諸国の中では高い水準を維持しており、同国が対外投資に積極的であることがわかる。これに対してエジプトは「アラブの春」の2011年の対外投資は6億ドルにとどまり、その後もさらに少ない2～3億ドルの水準が続いている。ムバラク体制の崩壊後ムルシ・イスラム政権が短期間でシーシ軍事政権に交替するなど経済が混乱したことが対外投資に大きく影響しているようである。

中東でエジプトと並ぶ大国であるトルコ及びイランについては、まずトルコの対外投資は「アラブの春」の2011年の騒乱期は20億ドル台の低い水準にとどまったが、その後2012年には41億ドルに増加、2014年、2015年もそれぞれ67億ドル、48億ドルの高い数値を示した。但し2016年には29億ドルと6年前の水準に戻っている。イランは経済制裁の影響で FDI インバウンドも低い水準にあるが(1-2-a 参照)、FDI アウトバウンドはさらに低く過去6年間のうち5年は一桁台であり、2016年は MENA 19か国中の13位にとどまっている。

(増減の波が大きいクウェイトとカタール、着実に増加しているサウジと UAE !)

(b)GCC6カ国の対外直接投資(FDI アウトバウンド)の推移



GCC6カ国の2011年から2016年までの対外投資(FDI アウトバウンド)を各国別に比較すると、2011年の対外投資額はクウェイトの108億ドルが最も大きくカタールとならんで100億ドルを超えている。その他の5カ国はサウジアラビ

ア34億ドル、UAE22億ドル、オマーン12でバハレーンはマイナス9億ドルであった。

2012年にはクウェイトとカタールの両国は大幅に減少、その他の4カ国は微増あるいは微減であったため、6カ国の差は縮小した。2013年にはクウェイトが再びトップとなったがその後は2014年マイナス105億ドル→2015年プラス54億ドル→2016年マイナス63億ドルと激しい増減を繰り返している。クウェイトの投資家が対外投資にかなり敏感で神経質に反応しているのではないかと推測される。これに対してUAEは2012年以降毎年着実に増加し2015年には167億ドルと5年間で7.2倍に拡大、2016年は若干落ち込んだがGCC6カ国の中では飛び抜けて高い対外投資水準を示している。

サウジアラビアのFDIアウトバウンドもUAEほどではないものの毎年着実に増えており、2011年の34億ドルから2016年にはGCC2位の84億ドルに達している。カタールは2011年の101億ドルをピークに増減を繰り返しているが、増減の幅はクウェイトほど大きくなく、2016年は79億ドルであった。同国は天然ガスの輸出が好調であり、政府系ファンド(SWF)による欧米の企業或いは銀行に対する出資・買収が盛んである。クウェイトとカタールは石油・天然ガスの価格高騰により国内に余剰資金が溢れているにもかかわらず自国の経済規模が小さいため国内での投資機会が乏しく、国内資本が海外に向かっているのである。

オマーンとバハレーンは過去6年間を通じて大きな変化は見られず投資規模はほぼ10億ドル未満にとどまっている。両国はサウジアラビア、UAEなど他の4か国に比べ石油・天然ガスの産出量が少なく余剰資金が少ないことがFDIアウトバウンドの少ない理由である。

GCC各国の海外投資動向は余剰オイルマネーの額に比例し、国内経済の規模に反比例すると考えられる。つまり石油・天然ガスの生産量が多い国は多額の余剰マネーが発生しその投資先を国内外に求める。その場合人口が多く国内経済規模が大きなサウジアラビアでは国内での投資機会が多く資金は国内に向かうが、人口が少ない割にオイルマネーが豊富なUAE、クウェイト及びカ

タール各国は余剰資金が海外に向かう傾向がある。

3. FDI Inward Stock(FDI インバウンド残高)

(高い FDI インバウンド残高を誇るサウジアラビア！)

(1) 2016年末の FDI Inward Stock(FDI インバウンド残高) (末尾表 4-T06 参照)

2016年末の MENA の FDI インバウンド残高(FDI Inward Stock)は総額 1兆916億ドルであり、世界全体の残高26兆7,300億ドルに占める比率は4.1%であった。同年中の全世界の FDI インバウンドに占める割合(3.1%)より1%高い。

残高の最も多い国はサウジアラビアの2,315億ドルであり、MENA 諸国の中で唯一2千億ドルを超えている。2位はトルコで1,329億ドル、3位は UAE の1,179億ドル、4位はイスラエルの1,127億ドル、5位はエジプトの1,023億ドルでありこれら5カ国が残高1千億ドルを超えている。上位5カ国が MENA 全体に占める割合は64%に達する。これら5カ国のうちトルコは前年度より126億ドル減少しているがその他4カ国はいずれも70~80億ドルほど増加している。

6位以下10位まではレバノン(610億ドル)、モロッコ(548億ドル)、イラン(485億ドル)、カタール(339億ドル)、ヨルダン(321億ドル)であり、200億ドル台にチュニジア、バハレーン、アルジェリアの3カ国が並んでいる。リビア、オマーン、クウェイト及びシリアは100億ドル台であり、前年の残高が266億ドルであったイラクは今年急減し100億ドルを割っている。イエメンは29億ドル、パレスチナ自治区は MENA で最も少ない26億ドルにとどまっている。

2016年の単年度 FDI インバウンド(本レポート第1章参照)の順位と比較すると、単年度ではイスラエル1位、トルコ2位、UAE3位、エジプト4位、サウジアラビア5位であり、これに対して残高ではサウジアラビア1位、トルコ2位、UAE3位、イスラエル4位、エジプト5位である。双方は同じ顔ぶれでありこれら5カ国は MENA の中で外国投資家の人気が高いことがわかる。

なお日本、米国、中国の流入残高はそれぞれ1,867億ドル、6兆4千億ドル及び1兆4千億ドルである。MENA トップのサウジアラビアに比べると、日本は同国よりやや少なく、米国は28倍、中国は6倍である。また MENA 全体の投資残高(1兆920億ドル)は、中国のそれよりやや少なく、日本の6倍、米国の6分の1である。

(2) 2000—2016年末の FDI Inward Stock (FDI インバウンド残高)の推移

(ここ数年1兆ドル強で推移している MENA の FDI インバウンド残高！)

(a) MENA の FDI インバウンド残高 (末尾表 4-T06 参照)

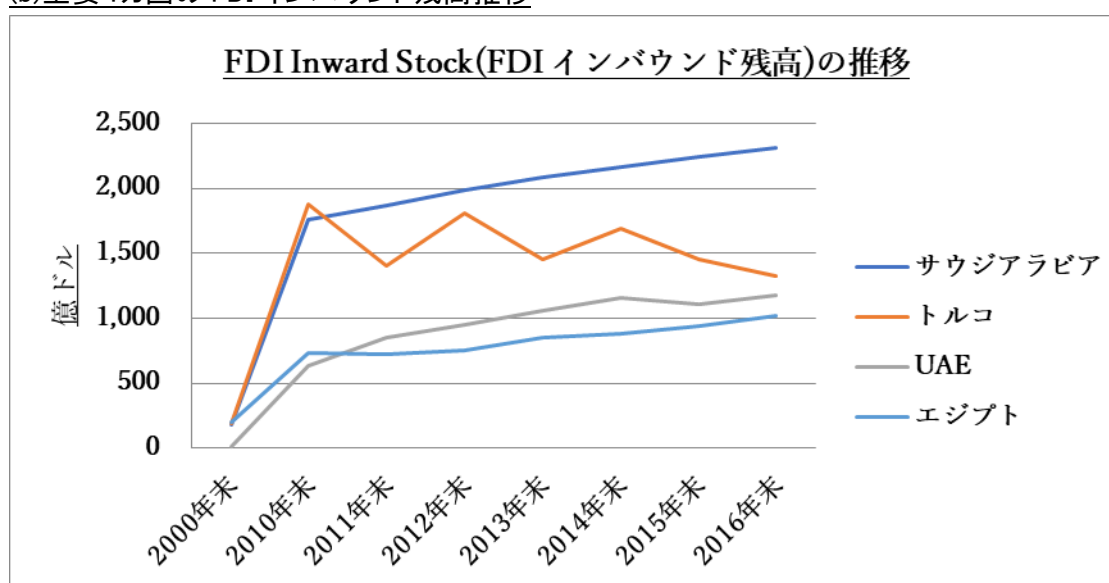
2000年末の MENA の FDI インバウンド残高の合計は1,365億ドルであり全世界の投資残高7.5兆ドルの1.8%を占めていた。その後 FDI インバウンドの残高は急激に膨らみ、2010年末は8,672億ドルと10年間で6倍に増加し世界全体に占める割合も4%強に達した。2013年には1兆ドルを超え、2016年末の残高は1兆916億ドルとここ数年は残高1兆ドル強で推移している。2010年以降、世界全体の FDI インバウンド残高に占める MENA の割合は4%前後に終始している。

MENA のインバウンド残高を日本、米国及び中国と比較すると、2000年末では MENA の残高は日本(503億ドル)の3倍である。中国の残高は1, 933億ドルとMENAを上回っている。米国の残高は2. 8兆ドルに達し MENA 総額の20倍を超えている。

2016年末の FDI インバウンド残高は MENA1兆916億ドル、日本1, 867億ドル、米国6. 4兆ドル、中国1. 4兆億ドルであり、MENAは日本の5. 8倍、中国の約8割であるが、米国の6分の1にとどまっている。

(MENA で唯一残高2千億ドル以上を続けるサウジ！)

(b)主要4カ国の FDI インバウンド残高推移



2000年以降の FDI インバウンド残高の推移は MENA 各国で大きく異なるが、ここでは地域における主要な投資受入国4カ国(サウジアラビア、トルコ、UAE 及びエジプト)について、2000年及び2010-16年の各年末の残高の推移を概観してみる。

2000年末の4か国の残高は、エジプト200億ドル、トルコ188億ドル、サウジアラビア176億ドル、UAE11億ドルであり、UAE 以外の3か国はほぼ同じ水準であった。大きく動き出したのは2000年台に入ってからであり、2010年末になるとサウジアラビアの残高は2000年の10倍1, 764億ドルに増加、またトルコはサウジアラビアをしのぐ1, 877億ドルに達している。2000年末に11億ドルにすぎなかった UAE は60倍の639億ドルとなっている。

トルコは2010年以降は増減を繰り返し1, 500億ドルを上下しており、2016年の残高は1, 329億ドルである。これに対してサウジアラビアは2010年以降一貫して残高を増やしており、2013年以降は残高2千億ドル以上を続け、MENA 諸国の中で飛び抜けた水準を維持している。

2010年末に639億ドルであった UAE の残高はその後も漸増し、2016年末は1, 179億ドルを記録している。UAE では2008年のリーマン・ショック後、ドバイへの投資が低迷したが、UAE 全体と

しての投資残高が減ることはなかった。但し油価の下落に伴い一昨年後半からは投資が鈍る傾向にあり、残高は頭打ちの状況である。

エジプトの2000年末残高は200億ドルでトルコ、サウジアラビアをしのぎ MENA ではイスラエルに次ぐ大きさであった。2000年以降の同国の残高は2010年までは UAE と肩を並べるペースで成長してきたが、それ以降は増加が鈍っており、特に2010年から2012年までは700億ドル台前半で足踏み状態を続け、昨年以降漸く増加の兆しが見えてきた。2016年は1,023億ドルと残高が初めて1千億ドルを超えた。同国の政治はムバラク政権崩壊からムスリム同胞団によるムルシ政権、さらにはシーシ軍事独裁政権の復活とめまぐるしく変動して経済も大きく悪化したため外国からの投資が停滞した。しかし2014年後半は政情が安定、それに伴って外国(特に湾岸諸国)からの投資は活発であり残高が上向く兆候が見られる。

4. FDI Outward Stock(FDI アウトバウンド残高)

(UAE・イスラエルの2強とそれに続くサウジアラビア！)

(1) 2016年の FDI Outward Stock(FDI アウトバウンド残高) (末尾表 4-T07 参照)

2016年末の MENA 19カ国及び1機関(パレスチナ自治区)の FDI Outward Stock (FDI アウトバウンド残高)は4,962億ドルである。全世界の対外投資残高26兆ドルに占める比率は1.9%で MENA 各国の対外投資は他の地域に比べて低い水準にとどまっている。

FDI アウトバウンド残高が最も多い国は UAE の1,113億ドルであり、これに次ぐのがイスラエルの1,021億ドルで投資残高が1千億ドルを超えるのはこの2か国だけである。第3位はサウジアラビアの804億ドル、第4位はカタールで同国のアウトバウンド残高は512億ドルである。残高が500億ドルを超えるこの4カ国で MENA 諸国全体の残高の7割を占めている。これら4か国の残高はいずれも前年末を上回っており対外投資が引き続き活発であることを示している。

これら4か国に次ぐのがトルコ(380億ドル)、クウェイト(313億ドル)であるが両国はいずれも昨年より減少しており、特にトルコの減少幅は66億ドルに達する。7位以下はリビア(206億ドル)、バハレーン(148億ドル)、レバノン(135億ドル)と続き10位のオマーン以下は100億ドル未満である。

上位10か国のうち6カ国(UAE、サウジアラビア、クウェイト、カタール、バハレーン、オマーン)は GCC 加盟国であり、2000年以降の原油価格高騰により生まれた豊富なオイルマネーが外国投資に振り向けられた結果と言えよう。なおクウェイトの場合、FDI インバウンドは単年度及び累積残高とも MENA 諸国の中でも低いレベルにとどまっているのに対し(1,3章参照)、FDI アウトバウンドは単年度では MENA 4位(その2参照)、残高では6位であり、オイルマネーが継続的に国外に向かっていくことを示している。

残高が100億ドル未満の国は、オマーン(84億ドル)、エジプト(72億ドル)、モロッコ(54億ドル)、イラン(37億ドル)、イラク(24億ドル)、アルジェリア(19億ドル)等があり、イエメン、ヨルダン、パレス

チナ自治政府、チュニジア及びシリアは投資残高が10億ドル未満である。

なお日本、米国、中国のアウトバウンド残高は各々1.4兆ドル、6.4兆ドルおよび1.3兆ドルであり、日本、中国は MENA1位の UAE の10倍、米国は約60倍である。

(2) 2000—2016年末の FDI アウトバウンド残高の推移

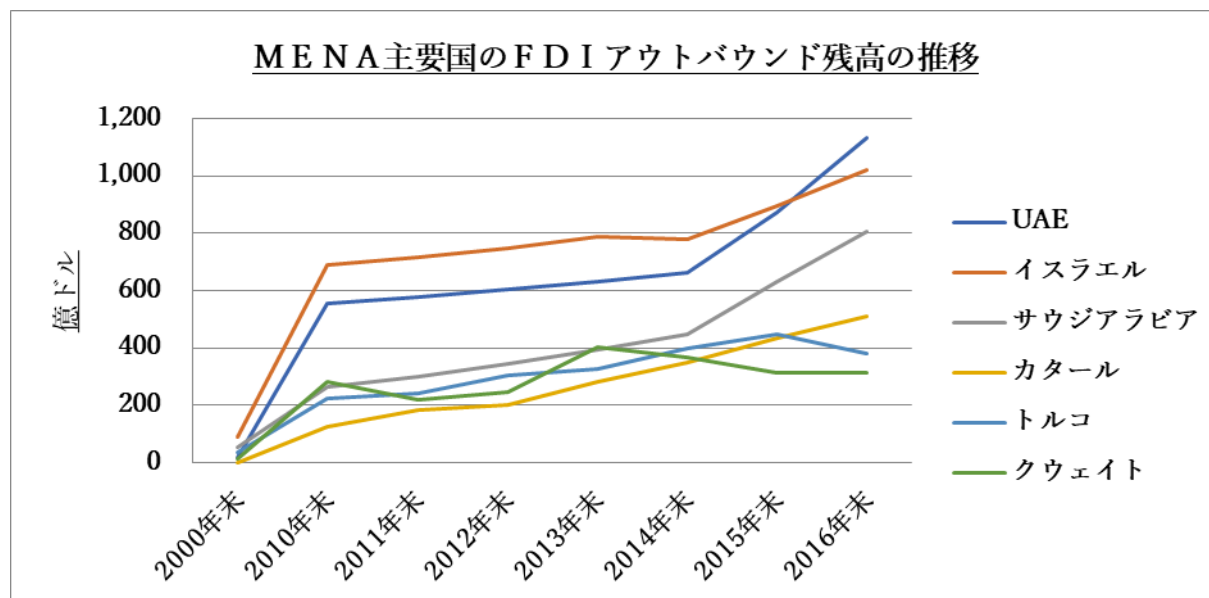
(まだまだ少ないが徐々に存在感を増す MENA からの対外投資！)

(a) MENA の FDI アウトバウンド残高 (末尾表 4-T08 参照)

2000年末の MENA の FDI アウトバウンド残高は合計272億ドルであったが、世界全体に占める割合は0.4%であり、外国直接投資(FDI)の出資国(FDI アウトバウンド国)としての存在感は殆どなかった。その後FDIが世界的規模で拡大する中でMENA 諸国の投資額は世界の伸びを上回って増加、2010年末の対外投資残高は2,612億ドルとなり、2012年末には3千億ドルを超え、2016年末の残高は4,962億ドルに達して全世界に占める割合も1.9%となり MENA の対外投資における存在感も少しずつ高まっている。因みに2016年末の MENA の対外投資残高は中国(1兆2,800億ドル)の4割弱であり、日本(1.4兆ドル)の3分の1、米国(6.4兆ドル)の13分の1である。

(トップを走り続けるイスラエルを追い抜いた UAE！)

(b) 主要6カ国の FDI アウトバウンド残高の推移



2016年末の FDI アウトバウンド残高上位6カ国(UAE、イスラエル、サウジアラビア、カタール、トルコ及びクウェイト)について2000年以降の残高の推移を見ると、2000年の対外投資残高は最も多いイスラエルが91億ドル、それに次ぐサウジアラビアが53億ドル、トルコ37億ドルであり、UAE、カタール、クウェイトの湾岸産油国の残高は20億ドル未満にとどまり、カタールはわずか1億ドル弱に過ぎなかった。

その後2010年末には6か国とも残高は100億ドルを超え、イスラエルと UAE 両国の残高は500億ドルを突破している。その他の国の残高もクウェイト282億ドル、サウジアラビア265億ドル、ト

ルコ225億ドル、カタール125億ドルと急増、特に UAE、クウェイト、カタールの湾岸産油国は20倍～100倍の急激な拡大を見せている。

2010年以降はクウェイトが年ごとに浮き沈みはあるものの、6カ国とも増加傾向にあり、2016年と比較するとカタールは4.1倍、サウジアラビアと UAE は各々3.0倍、2.0倍と2倍以上の伸びを示している。イスラエルと UAE は2010年以降 MENA の1位と2位を占め、MENA の中で突出する状況が続いている。ただ両国を比較すると2014年までは両国は同じように増加を続けていたが、2015年には UAE の残高が874億ドルに急増し、2016年にはイスラエルを抜いて MENA のトップに躍り出ている。

サウジアラビアとカタールも躍進が目覚ましく、カタールの場合1億ドル未満に過ぎなかった2000年末の投資残高が2010年には125億ドルに急成長、さらに2016年末の残高は512億ドルと6年間で4倍に増えている。

クウェイトのアウトバウンド投資残高はここ数年停滞しており2013年の402億ドルをピークに減少し続け、2016年末の残高は313億ドルと2010年末の水準に近い。トルコの場合は2010年末の225億ドルから2015年末の447億ドルまで毎年順調に残高が増加していたが、昨年は380億ドルにとどまり2010年以降初めて減少している。

以上

(MENA なんでもランキング・シリーズ4 海外直接投資 完)

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

2016年 FDI Inflows (FDI インバウンド)

-	-	2016年		2015年	増減
		百万ドル	%	百万ドル	百万ドル
1	イスラエル	12,324	22.9%	11,510	814
2	トルコ	11,987	22.3%	17,259	-5,272
3	UAE	8,986	16.7%	8,795	191
4	エジプト	8,107	15.1%	6,925	1,182
5	サウジアラビア	7,453	13.8%	8,141	-688
6	イラン	3,372	6.3%	2,050	1,322
7	レバノン	2,564	4.8%	2,353	211
8	モロッコ	2,322	4.3%	3,255	-933
9	ヨルダン	1,539	2.9%	1,600	-61
10	チュニジア	958	1.8%	1,002	-44
11	カタール	774	1.4%	1,071	-297
12	リビア	493	-	726	-
13	バハレーン	282	0.5%	-797	1,079
14	クウェイト	275	0.5%	293	-18
15	パレスチナ自治政府	269	0.5%	103	166
16	オマーン	142	0.3%	-2,692	-
17	イエメン	-561	-1.0%	-15	-546
18	アルジェリア	-1,546	-2.9%	-584	-962
19	イラク	-5,911	-11.0%	-7,752	1,841
	シリア	-	-	-	-
	MENA 合計(A)	53,829	100.0%	53,243	-3,856
	全世界総計(B)	1,746,423	-	1,774,001	-27,578
	比率(A/B, %)	3.08%	-	3.00%	-
	(参考)日本	11,388	-	-2,250	13,638
	(参考)米国	391,104	-	348,402	42,702
	(参考)中国	133,700	-	135,610	-1,910

MENA 諸国の FDI Inflows(FDI インバウンド) 2011~2016年

(単位:百万ドル)

—	2011	2012	2013	2014	2015	2016
アルジェリア	2,580	1,499	1,684	1,507	-584	-1,546
バハレーン	98	1,545	3,729	1,519	-797	282
エジプト	-483	6,031	4,256	4,612	6,925	8,107
イラン	4,277	4,662	3,050	2,105	2,050	3,372
イラク	1,882	3,400	-3,263	-10,340	-7,752	-5,911
イスラエル	8,728	8,468	12,448	6,738	11,510	12,324
ヨルダン	1,486	1,548	1,947	2,178	1,600	1,539
クウェイト	3,259	2,873	1,434	953	293	275
レバノン	3,137	3,111	2,661	2,907	2,353	2,564
リビア	-	1,425	702	50	726	493
モロッコ	2,568	2,728	3,298	3,561	3,255	2,322
オマーン	1,628	1,365	1,612	1,506	-2,692	142
パレスチナ自治区	349	58	176	160	103	269
カタール	939	396	-840	1,040	1,071	774
サウジアラビア	16,308	12,182	8,865	8,012	8,141	7,453
シリア	804	-	-	-	-	-
チュニジア	1,148	1,603	1,117	1,064	1,002	958
トルコ	16,142	13,631	12,771	12,458	17,259	11,987
UAE	7,152	8,828	9,491	10,823	8,795	8,986
イエメン	-518	-531	-134	-233	-15	-561
MENA 合計(A)	71,484	74,822	65,004	50,620	53,243	53,829
全世界総計(B)	1,591,146	1,592,598	1,443,230	1,323,863	1,774,001	1,746,423
比率(A/B, %)	4.49%	4.70%	4.50%	3.82%	3.00%	3.08%
(参考)日本	-1,758	1,732	2,304	10,612	-2,250	11,388
(参考)米国	229,862	199,034	201,393	171,601	348,402	391,104
(参考)中国	121,985	121,080	123,911	128,500	135,610	133,700

Source: World Investment Report 2017 by UNCTAD

2016年 FDI Outflows (FDI アウトバウンド)

	2016年		2015年	増減
	百万ドル	%	百万ドル	百万ドル
UAE	15,711	35.1%	16,692	-981
イスラエル	12,501	28.0%	9,884	2,617
サウジアラビア	8,359	18.7%	5,390	2,969
カタール	7,902	17.7%	4,023	3,879
トルコ	2,869	6.4%	4,807	-1,938
オマーン	862	1.9%	294	568
レバノン	773	1.7%	662	111
モロッコ	639	1.4%	653	-14
リビア	341	0.8%	395	-54
イラク	304	0.7%	148	156
エジプト	207	0.5%	182	25
バハレーン	170	0.4%	497	-327
パレスチナ自治区	114	0.3%	73	41
イラン	104	0.2%	120	-16
アルジェリア	55	0.1%	103	-48
イエメン	35	0.1%	6	29
チュニジア	34	0.1%	19	15
ヨルダン	3	0.0%	1	2
クウェイト	-6,258	-14.0%	5,407	-11,665
シリア	-	-	-	-
MENA 合計(A)	44,725	100.0%	49,356	-4,631
全世界総計(B)	1,452,463		1,594,317	-141,854
比率(A/B, %)	3.08%		3.10%	-
(参考)日本	145,242		128,654	16,588
(参考)米国	299,003		303,177	-4,174
(参考)中国	183,100		127,560	55,540

Source: World Investment Report (WIR) 2017 by UNCTAD

MENA 諸国の FDI Outflows (FDI アウトバウンド) 2011~2016年

(単位:百万ドル)

—	<u>2011</u>	<u>2012</u>	<u>2013</u>	<u>2014</u>	<u>2015</u>	<u>2016</u>
アルジェリア	534	-41	-268	-18	103	55
バハレーン	-920	516	532	-394	497	170
エジプト	626	211	301	253	182	207
イラン	258	1,356	189	3	120	104
イラク	366	490	227	242	148	304
イスラエル	9,166	3,256	5,502	3,667	9,884	12,501
ヨルダン	31	5	16	83	1	3
クウェイト	10,773	6,741	16,648	-10,468	5,407	-6,258
レバノン	937	1,026	1,981	1,255	662	773
リビア	131	2,509	707	-77	395	341
モロッコ	179	406	332	436	653	639
オマーン	1,222	884	934	1,358	294	862
パレスチナ自治区	-128	29	-48	188	73	114
カタール	10,109	1,840	8,021	6,748	4,023	7,902
サウジアラビア	3,430	4,402	4,943	5,396	5,390	8,359
シリア	-	-	-	-	-	-
チュニジア	703	45	47	32	19	34
トルコ	2,330	4,106	3,528	6,664	4,807	2,869
UAE	2,178	2,536	8,828	11,736	16,692	15,711
イエメン	58	8	5	12	6	35
MENA 合計(A)	41,983	30,325	52,425	27,116	49,356	44,725
全世界総計(B)	1,576,041	1,388,455	1,399,483	1,253,159	1,594,317	1,452,463
比率(A/B, %)	2.66%	2.18%	3.75%	2.16%	3.10%	3.08%
(参考)日本	107,599	122,549	135,749	129,038	128,654	145,242
(参考)米国	396,569	318,196	303,432	292,283	303,177	299,003
(参考)中国	74,654	87,804	107,844	123,120	127,560	183,100

Source: World Investment Report 2017 by UNCTAD

2016年末 FDI Inward Stock(インバウンド残高)

—	2016 年末		2015 年末	増減
	百万ドル	%	百万ドル	百万ドル
サウジアラビア	231,502	21.2%	224,050	7,452
トルコ	132,882	12.2%	145,471	-12,589
UAE	117,944	10.8%	111,139	6,805
イスラエル	112,701	10.3%	104,370	8,331
エジプト	102,324	9.4%	94,266	8,058
レバノン	61,019	5.6%	58,608	2,411
モロッコ	54,784	5.0%	48,696	6,088
イラン	48,469	4.4%	45,097	3,372
カタール	33,943	3.1%	33,169	774
ヨルダン	32,148	2.9%	29,958	2,190
チュニジア	29,305	2.7%	32,911	-3,606
バハレーン	28,606	2.6%	27,660	946
アルジェリア	27,778	2.5%	26,232	1,546
リビア	19,730	1.8%	17,762	1,968
オマーン	18,548	1.7%	20,027	-1,479
クウェイト	14,260	1.3%	15,362	-1,102
シリア	10,743	1.0%	10,743	0
イラク	9,498	0.9%	26,630	-17,132
イエメン	2,865	0.3%	697	2,168
パレスチナ自治区	2,588	0.2%	2,486	102
MENA 合計(A)	1,091,637	100.0%	1,075,334	16,303
全世界総計(B)	26,728,256		24,983,214	1,745,042
比率(A/B, %)	4.08%		4.30%	
(参考)日本	186,714		170,698	16,016
(参考)米国	6,391,293		5,587,969	803,324
(参考)中国	1,354,404		1,220,903	133,501

Source: World Investment Report 2015 & 2016 by UNCTAD

MENA 諸国の FDI Inward Stock(インバウンド残高)の推移

(単位:百万ドル)

	2010 年末	2011 年末	2012 年末	2013 年末	2014 年末	2015 年末	2016 年末
—							
アルジェリア	19,540	21,781	23,264	25,298	26,786	26,232	27,778
バハレーン	15,154	15,935	16,826	17,815	18,771	27,660	28,606
エジプト	73,095	72,612	75,410	85,046	87,882	94,266	102,324
イラン	28,953	32,443	37,313	40,941	43,047	45,097	48,469
イラク	7,965	9,601	12,616	15,295	23,161	26,630	9,498
イスラエル	61,180	66,768	75,944	88,179	98,697	104,370	112,701
ヨルダン	21,899	23,368	24,775	26,668	28,734	29,958	32,148
クウェイト	11,884	10,765	12,767	21,242	15,362	15,362	14,260
レバノン	44,285	40,645	52,885	55,604	56,834	58,608	61,019
リビア	16,334	16,334	16,334	18,461	18,511	17,762	19,730
モロッコ	45,082	46,300	48,176	50,280	51,664	48,696	54,784
オマーン	14,987	15,005	17,240	19,756	19,707	20,027	18,548
パレスチナ自治区	2,175	2,389	2,572	2,750	2,453	2,486	2,588
カタール	30,564	30,477	30,804	29,964	31,004	33,169	33,943
サウジアラビア	176,378	186,850	199,032	208,330	215,909	224,050	231,502
シリア	9,939	10,323	9,939	10,743	10,743	10,743	10,743
チュニジア	31,374	31,414	33,634	33,557	31,540	32,911	29,305
トルコ	187,684	140,305	181,066	145,467	168,645	145,471	132,882
UAE	63,869	85,406	95,008	105,496	115,561	111,139	117,944
イエメン	4,858	4,344	4,688	3,675	3,097	697	2,865
MENA 合計(A)	867,199	863,065	970,293	1,004,567	1,068,108	1,075,334	1,091,637
全世界総計(B)	20,244,875	20,438,199	22,812,680	25,464,173	26,038,824	24,983,214	26,728,256
比率(A/B, %)	4.28%	4.22%	4.25%	3.95%	4.10%	4.30%	4.08%
(参考)日本	214,880	225,787	205,361	170,929	170,615	170,698	186,714
(参考)米国	3,422,293	3,509,359	3,931,976	4,935,167	5,409,884	5,587,969	6,391,293
(参考)中国	587,817	711,802	832,882	956,793	1,085,293	1,220,903	1,354,404

Source: World Investment Report 2012~2017 by UNCTAD

2016 年末 FDI Outward Stock (アウトバウンド残高)

—	2016 年末		2015 年末	増減
	百万ドル	%	百万ドル	百万ドル
UAE	113,241	22.8%	87,386	25,855
イスラエル	102,054	20.6%	89,347	12,707
サウジアラビア	80,424	16.2%	63,251	17,173
カタール	51,189	10.3%	43,287	7,902
トルコ	38,020	7.7%	44,656	-6,636
クウェイト	31,342	6.3%	31,577	-235
リビア	20,620	4.2%	20,203	417
バハレーン	14,795	3.0%	14,625	170
レバノン	13,464	2.7%	12,599	865
オマーン	8,350	1.7%	7,438	912
エジプト	7,227	1.5%	7,731	-504
モロッコ	5,359	1.1%	4,555	804
イラン	3,744	0.8%	2,455	1,289
イラク	2,406	0.5%	2,109	297
アルジェリア	1,877	0.4%	1,822	55
イエメン	696	0.1%	605	91
ヨルダン	613	0.1%	609	4
パレスチナ自治区	445	0.1%	352	93
チュニジア	286	0.1%	297	-11
シリア	5	0.0%	5	0
MENA 合計(A)	496,157	100.0%	434,909	61,248
全世界総計(B)	26,159,708		25,044,916	1,114,792
比率(A/B, %)	1.90%		1.74%	
日本	1,400,694		1,226,554	174,140
米国	6,383,751		5,982,787	400,964
中国	1,280,975		1,010,202	270,773

MENA 諸国の FDI Outward Stock (アウトバウンド残高)の推移

(単位: 百万ドル)

	2011 年末	2012 年末	2013 年末	2014 年末	2015 年末	2016 年末
—						
アルジェリア	2,174	2,133	1,737	1,733	1,822	1,877
バハレーン	6,776	9,699	10,751	10,672	14,625	14,795
エジプト	6,074	6,285	6,586	6,839	7,731	7,227
イラン	2,915	3,345	3,725	4,096	2,455	3,744
イラク	—	1,547	1,984	1,956	2,109	2,406
イスラエル	71,589	74,746	78,704	78,016	89,347	102,054
ヨルダン	504	509	525	608	609	613
クウェイト	22,059	24,501	40,247	36,531	31,577	31,342
レバノン	7,550	8,197	8,849	12,629	12,599	13,464
リビア	16,848	19,255	19,435	20,375	20,203	20,620
モロッコ	2,098	2,423	2,573	4,194	4,555	5,359
オマーン	3,507	5,387	6,289	7,453	7,438	8,350
パレスチナ自治区	221	191	181	167	352	445
カタール	18,572	20,413	28,434	35,182	43,287	51,189
サウジアラビア	29,970	34,360	39,303	44,699	63,251	80,424
シリア	418	421	421	421	5	5
チュニジア	310	306	304	305	297	286
トルコ	24,034	30,417	32,781	40,088	44,656	38,020
UAE	57,738	60,274	63,179	66,298	87,386	113,241
イエメン	589	660	733	806	605	696
MENA 合計(A)	273,946	305,069	346,741	373,068	434,909	496,157
全世界総計(B)	21,168,489	23,592,739	26,312,635	25,874,757	25,044,916	26,159,708
比率(A/B, %)	1.29%	1.29%	1.32%	1.44%	1.74%	1.90%
日本	962,790	1,054,928	992,901	1,193,137	1,226,554	1,400,694
米国	4,499,962	5,191,116	6,349,512	6,318,640	5,982,787	6,383,751
中国	365,981	509,001	613,585	729,585	1,010,202	1,280,975

Source: World Investment Report 2011~2017 by UNCTAD